

2020年8月1日付ハノイ市 COVID-19 対策委員会通達第2号仮訳

ハノイ市における新型コロナウイルス（COVID-19）感染予防に関するグエン・ドゥック・チュン・ハノイ市人民委員長・COVID-19 対策指導委員長の結論（第45回会合）に関する通知

2020年7月31日、ハノイ市人民委員会本部において、ハノイ市 COVID-19 感染予防指導委員会（市指導委員会）は、チュン人民委員長が市指導委員長を務める第45回会合を開催し、同市内における感染予防対策の実施状況に関する報告を受けた。同会合には、ハノイ市 COVID-19 対策指導委員会委員、市内の病院長、各区人民委員会指導部等が参加した。

ハノイ市保健局による COVID-19 感染予防の実施状況に関する報告や本会合参加者による意見を聞き、チュン人民委員長は以下のとおり結論を出した。

I. 感染状況に関する情報

1. 世界：ベトナムのもつ感染状況監視システムの情報によると、2020年7月31日までに世界で1,747万4,691名の COVID-19 感染者がおり、215の国と地域において67万6,759名の死亡者が出ている。感染状況は相変わらず極めて複雑であり、毎日25万名の感染者を記録し、平均3.5日で100万名の新規感染者と6,000から7,000名の死亡者が出ている。

- COVID-19 ウイルスは大きく変異を遂げており、日を追うごとに複雑で感染率が固まっている。

- 各国はワクチン開発で互いにしのぎを削っている（競い合っている）が、どの国もちゃんと効き目があり、市場で商用化できるものの開発には至っていない。専門家の意見によると、早くとも2020年末あるいは2021年春になってようやくワクチンを商品化できる。しかし現在、世界では異なる治療方法が適用されており、初期の段階よりは効果が上がっている。

2. ベトナム：2020年7月31日は、保健省が今日までベトナムにおける COVID-19 感染者が45名と最も多いと述べた日である。これは、感染速度が極めて速いフェーズであり（前のフェーズにおいて、ハノイでは39日間で74名の感染者が出現した。その一方で今のフェーズにあるダナンにおいて、2020年7月25日から31日にかけて、6日間のみで79名の感染者が発生した）。統計によると、感染者は主にダナン市とクアンナム省に集中しており、大半は病院を感染源としてそこから周辺の病院に感染が拡大した。

現在の感染速度が維持された場合、予想では近いうちに中部地方各省で多くの新規

COVID-19感染者が発生する可能性がある。

3. ハノイ

前のフェーズにおいて121名の感染者が発生したが、その後終息宣言を行った。現在のフェーズにおいては、ハノイ市外で新たに感染した者が2名いる（2名ともダナン渡航歴あり）。

ハノイ市内の各団体は、上記2名に関するF1及びF2該当者数の洗い出しを集中的に行った。これまでF1該当者115名のうち113名の検査を行い、1度目の検査結果ではいずれも陰性であった。その一方で残りの2名については、検査結果が判明次第即座に公表する。

ダナン市及びクアンナム省からハノイに移動してきた人々の洗い出しを引続き行っており、その人数はこれまでで5万3,768名に上る。これは、ハノイ市の各医療団体にとって多くの困難をもたらしている。

II. 今後具体的にすべきこと

ダナンにおいてCOVID-19感染者が現れた直後、同地各団体は党書記局、政府、首相、中央指導委員会及び市党委員会の指示及びハノイ市人民委員会委員長の公電内容を厳格に実践した。また、「早期に発見、適時に隔離、直ちに検査」という目標に沿って指導を行った。ハノイ市は現段階において、緊急検査を行わなければならない。こうすることでようやく、COVID-19に感染しているか否か判断できるのである。

今後具体的にすべきことにつき、ハノイ市指導委員会は以下のように命ずる。

1. 各行政区人民委員会

一 ダナン市及びクアンナム省からハノイ市に移動した者、その中でも特に陸路と鉄道を用いて移動した人数について、引続き徹底的な緊急の洗い出しを行い、正確性を確保し、数え漏らさないようにする。

一 ハノイ市疾病管理センターと主体的に協力し、2020年8月1日までにダナン市及びクアンナム省からハノイ市に移動してきた人へのクイックテストを終了する。クイックテストで陽性であった人物は、確認のためにPCR検査を直ちに受ける。

一 ハノイ市内において咳、熱、息苦しさといった症状を発症している者は全て、病院で診察及び治療を受け、感染予防策を実施しなければならない。

一 公共の場において、大勢の人が集まるイベント、バー、カラオケや路上店は2020年8月1日0時より活動を一時停止する。

一 市内のビルやアパートは、手指殺菌のための消毒液を常備する。路上や公共交通機関を利用するときは、マスクを着用しなければならない。

2. 保健局、ハノイ市疾病管理センター

一 ザーラム (Gia Lam) 県医療センターは報道機関に対し、上記検査結果待ちの2名の結

果が判明し次第直ちに市民に情報提供をするよう通知する（現時点では検査結果は不明）。

－ ハノイ市内の病院は、来院した全ての人物に対し、COVID-19 感染予防規則に従って診察及び治療を行う。

－ バーディン（Ba Dinh）区、ホアンマイ（Hoang Mai）区及びハードン（Ha Dong）区の要請に従い、検査キットを十分に供給し、上記3区が計画通りに検査を実施できるようにする。

－ ハノイ市疾病管理センター、同市内病院及び医療センターは、十分な人員、消耗医療品や検査用綿棒、感染予防用防護服といった医療設備を整えなければならない。

－ 新しい状況下において、ハノイ市の COVID-19 感染予防に関する詳細なシナリオを作成する。

3. 教育訓練局

－ 保健局及び各行政区人民委員会と協力し、2020年高校卒業試験実施のための感染予防策を実施する。試験室や試験会場における衛生環境を確保し、殺菌、体温測定、マスク着用、手洗い及び殺菌等を行う。

－ ハノイ市内の全ての教育施設において感染予防策を実施する。

4. 商工局

－ 商品関連の計画を立て、物価上昇及び品薄の発生を防ぐ。各省市と主体的に協力し、各省市からハノイ市場へもたらされる農林水海産物の需給を均衡させる。

5. ハノイ市公安

－ 関連団体と協力し、陸路を通じて入国を行う外国人をはじめとし、入国する外国人の管理を引続き行う。

6. 首都司令部

－ ハノイ市内の集中隔離規則を厳格に遵守し、隔離期間中の院内完成を防ぐ。

－ 常に検査と監視を行い、隔離区域におけるソーシャルディスタンス及び衛生環境の厳しい管理を行う。

7. 情報通信局

－ 中央政府、ハノイ市及び各行政区人民委員会の通信機関及び報道機関と引続き協力し、全ての市民が2020年7月1日から現時点（8月2日）にかけての自ら及び近親者の旅程について主体的に見直しを行うよう、広範囲にわたって周知を行う。保健省ホームページにて感染地と指定される地域に旅行に行った、あるいは通過した場合、速やかに検査を行うために最寄りの医療施設に対し、自発的に医療申告、自宅隔離及び情報提供を行わなければならない。